

第二松江小学校の今後について

1. 第二松江小学校の現状

- ・築年数が 59 年と著しく老朽化が進んでいる施設です。
学校は教育施設であると共に、災害時の避難施設としての役割を担い、安全性が求められる中で、老朽化を放置しておく状況は望ましくないと考えております。
- ・老朽化の進んでいる学校については順次、改築を進めております。しかし、第二松江小学校は敷地面積・接道の幅員が狭く、教育委員会が求める規模の改築校は建設できません。

2. 取組状況（昨年度）

- 5 月 22 日 松島・西小松川地区 5 町会に説明
- 6 月 19 日 第 1 回第二松江小学校の今後に関する説明会
- 8 月 29 日 第 2 回第二松江小学校の今後に関する説明会
- 11 月 15 日 第 3 回第二松江小学校の今後に関する説明会
- 1 月 26 日 第 4 回第二松江小学校の今後に関する説明会
- 3 月 6 日 第 5 回第二松江小学校の今後に関する説明会

説明会参加者

町会代表者（五分一、西小松川町会）、学校評議員、二松会会長、
くすのき五葉会会長、第二松江小学校校長、副校長

3. 【第二松江小学校の今後に関する説明会】での主な内容

意見	回答
長寿命化改修工事はできますか。	第二松江小学校は築年数が経ち過ぎているため、長寿命化改修工事には適さないと考えられます。
葛西小中学校のような併設型の小中学校を松江第二中学校の敷地に建設することはできますか。	併設型の小中学校を建設する場合、同一敷地内に校舎とグラウンドがあることが生徒・児童にとって適切な環境と考えられます。しかし、現状の松江第二中学校の敷地では十分な広さが確保出来ないという問題があります。
第二松江小学校は歴史もあり、模範となる素晴らしい学校です。古い校舎というのはそんなに悪いことでしょうか。	学校は教育施設であると共に、災害時の避難施設としての役割を担い、安全性が求められています。そのため、老朽化を放置しておく状況は望ましくないと考えております。
第二松江小学校だけではなく、地域の問題として考えるべきではないでしょうか。	今後は周辺町会、小学校関係者及び保護者にも広く意見を聞いていきたいと考えております。

4. 第二松江小学校の今後の方針について

- ・ 第二松江小学校は閉校となります。(時期については要検討)
- ・ 閉校時に在籍している児童の転校先については、周辺校(松江小学校、第三松江小学校、西小松川小学校)への希望を取らせていただきます。

【通学区域の変更について】

- ・ 閉校後は以下のとおり通学区域を変更させていただきます。
 - (1) の区域は第三松江小学校の通学区域に変更
 - (2) の区域は松江小学校の通学区域に変更

